

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年2月20日

事業所名 こぼんはうすさくら川越岸町教室

保護者等数(児童数) 15 回収数 12 割合 80.0%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12件	0件	0件	0件		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9件	2件	0件	0件	職員の数、専門など知らないのでどちらとも言えません	(株)チャイルドサポート神尾としては、児童の特性やスタッフのスキルを考慮し、児童3名に対しスタッフ1名以上の体制を整えています。研修等を通して、さらに専門性を高めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4件	7件	0件	0件	バリアフリーの視点から教室を見ていないので、わかりません。	スロープの設置はないが、階段には手すりが設置されている。段差が高く感じられる可能性のある児童には、手すりを持つよう促すことを周知徹底し、安全につなげる。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12件	0件	0件	0件		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12件	0件	0件	0件		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2件	6件	3件	0件	現状では無理だと思えます。コロナのせい、以前よりは減ったイメージです。	コロナ禍により中断していた児童館との交流を、状況を見ながら再開していきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12件	0件	0件	0件		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件	0件	0件	0件		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12件	0件	0件	0件		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	3件	5件	0件	現状では無理だと思えます。週1利用なのでわからない。	コロナ禍により、保護者会等を開催することができなかった。個人情報に配慮しつつ、交流を深めることができるような方法を検討する。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12件	1件	0件	0件		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12件	0件	0件	0件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10件	2件	0件	0件		
14 個人情報に十分注意しているか	12件	0件	0件	0件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11件	1件	0件	0件		各マニュアルを策定し、誰でも閲覧できるように設置している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8件	2件	1件	0件	週1利用なのでわからない。	避難訓練を実施している(年2回) 今後も継続し、こぼん便りや保護者会などで実施報告をする。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12件	0件	0件	0件		
	18 事業所の支援に満足しているか	12件	0件	0件	0件		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年2月20日

事業所名 こぼんはうすさくら川越岸町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件	活動ごとにスペースを作っている。	ボール遊びを行う際には、マットで仕切る等している。
	2	職員の配置数は適切である	7件	0件	分担分けを朝礼で行っている。	職員数は適切である。個別対応時や療育内容によっては左記により対応。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5件	1件	特に問題なし	スロープの設置はないが、階段には手すりが設置されている。段差が高く感じられる可能性のある児童には、手すりを持つよう促すことを周知徹底し、安全につなげる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	0件	毎月の会議、毎日の振り返りに出勤スタッフが参加。	「CA」の部分が不十分ではないかという意見があったことから、チェック&アクション部分についての仕組みづくりを今後検討していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5件	0件	保護者会、面談時、送迎時などでも意向を把握、業務に反映させている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5件	0件	こぼんはうす本部HPにて公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4件	0件	本部や他教室の意見を参考にしている。	現時点では第三者評価については実施しておらず、今後については検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	1件	内部研修実施 外部研修への参加機会を提供	他教室へ行くことで、参加型の研修も行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7件	0件	アセスメント面談後、カンファレンスを実施、作成している。	必要に応じて臨床心理士からの助言を受けている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3件	0件		使用中のアセスメントツールから、現在の利用児童にとってより適切なツールを模索中。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	0件	毎月職員が立案し、活動計画書を提出することで共有している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件	療育内容に偏りがないように、曜日を中心に置き活動内容をかえている。	職員が活動計画書を出し、職員会議で意見を出し合い決定している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6件	1件	日々活動を決めて、取り組んでいる。	休日の郊外活動については、児童個人の目標を定めていないので、朝礼で確認していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6件	0件	発達段階や特性に応じて課題を設定し、作成	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	0件	朝礼で行っている。	役割分担など、より細分化して朝礼時に行っていく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	出勤職員で終礼を行い、振り返りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	0件	事前に記録の担当者を決め、課題に沿った内容を記載	
関係機	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6件	0件	毎日児童の様子をまとめ、カンファレンスにて支援内容についても検討	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5件	0件	実施している。	地域交流については社会情勢をみながら行っていく予定。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5件	0件	児発管が参加している。	今後、モニタリング作成の担当者も一緒に参加できるよう検討していく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6件	0件	学校送迎時に児童の様子について毎回尋ね、安全な引き渡しを行っている。	
関係機	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	件	0件	現在対象児童なし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3件	1件	同一敷地内にある児発から継続利用する児童が多いため、日ごろから情報の共有を行っている。	社会情勢を踏まえながら、保育園や幼稚園等との連携を検討していく。

関 連 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	件	3件	現在まで対象児童なし	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	1件	担当者が行っている。	児童発達支援センターに他職員が来訪できるよう、検討していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2件	4件	コロナ禍により中断中。	現在、近隣の児童館の団体利用が制限されている。制限解除後次第交流再開予定。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	件	5件	参加実績なし	機会があれば参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件	連絡帳を通して、または送迎時などで様子を伝え合っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2件	3件	児童の個々の課題に対して、共に考える形で支援している。	保護者の抱える課題を明確化し、必要に応じたアプローチを行っています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	0件	契約時及び変更時に書面・口頭で説明	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件	連絡帳や送迎時、電話での相談に対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	4件	コロナ禍により中断中。	社会情勢をみながら、保護者会以外にも連携の機会を持つことができるよう検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	0件	苦情受付窓口、責任者について契約時に説明	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件	「こぼんだより」を月1回発行	
	35	個人情報に十分注意している	6件	0件	個人台帳は常にカギのかかる棚で管理している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	0件	児童との意思疎通、情報伝達には特性や発達に応じた提示を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	4件	実施例なし	コロナ禍の状況の中、未実施です。機会があれば参加したいと考えています。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4件	1件	研修や訓練等を行っている。	保護者の方には会報などを通して周知していくとともに、見やすい位置に掲示していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	0件	避難訓練を年2回実施	常日頃から緊急時を想定し、職員同士の連携、役割を意識しながら活動に取り組んでいく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5件	0件	年に1回内部研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6件	0件	該当なし	虐待防止マニュアル内にて、身体拘束基準を記載しています。現在拘束が必要な児童はいませんが、必要に応じて同意書や個別支援計画に組み込み、共有していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2件	0件	該当なし	アレルギーについて保護者の方が心配している場合は、ご家庭と連携の上、個別に対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件	職員会議で共有している。	職員会議において、共通認識を図ったうえで改善案を話し合っている。